

「2020年3月期第1四半期 決算報告」において、下記の通り表示に一部誤りがございました。
お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

記

● 訂正箇所

「P.25 海外生命保険事業 - 豪TAL業績

右表：純利益と基礎的収益力の差異

【訂正前】

(百万豪ドル)			
	19/3期1Q	20/3期1Q	前年比
純利益(A) ⁽²⁾	41	60	+45%
修正額(B)	15	△ 20	
うち負債割引率の変化	5	20	
うち償却負担	4	△ 15	
うち優先株配当	2	4	
その他	2	△ 30	
基礎的収益力=(A)+(B) (Underlying profit)	56	39	△29%
<参考>			
	18/6末	19/6末	
為替レート(豪ドル)	81.16円	75.49円	

【訂正後】

(百万豪ドル)			
	19/3期1Q	20/3期1Q	前年比
純利益(A) ⁽²⁾	41	60	+45%
修正額(B)	15	△ 20	
うち負債割引率の変化	5	20	
うち償却負担	4	△ 15	
うち優先株配当	2	2	←
その他	2	△ 27	←
基礎的収益力=(A)+(B) (Underlying profit)	56	39	△29%
<参考>			
	18/6末	19/6末	
為替レート(豪ドル)	81.16円	75.49円	

以上

2019年8月13日
第一生命ホールディングス株式会社

「2020年3月期第1四半期 決算報告」において、一部数値に誤りがございました。
お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

記

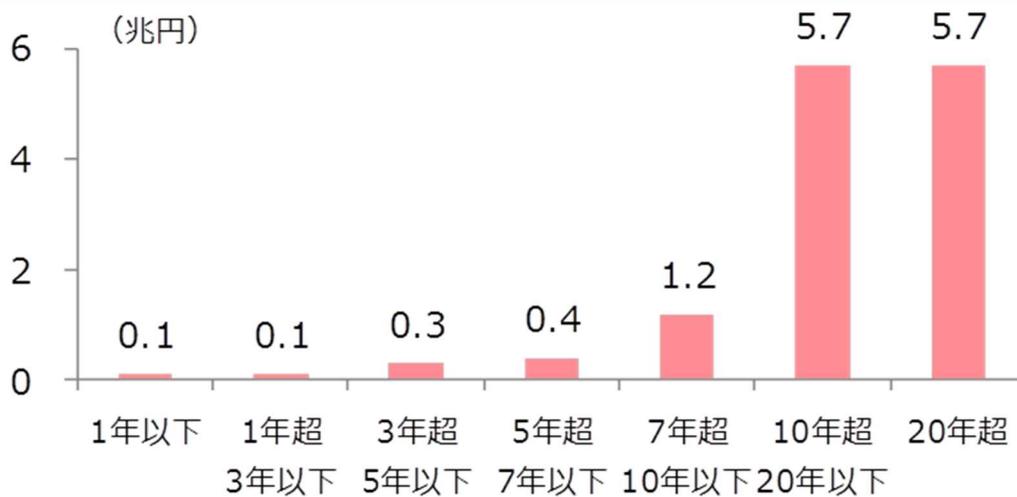
【訂正箇所】

「P.21 第一生命業績—一般勘定資産運用の状況(2)」

右上の図: 国債の残存期間別残高

【訂正後】

国債の残存期間別残高 (2) (2019年6月末)



以上

2020年3月期第1四半期 決算報告

2019年8月9日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings

- 第一生命ホールディングス 経営企画ユニット ユニット長の西村です。
- 本日は、第一生命グループの2020年3月期第1四半期決算報告の電話会議にご参加いただきまして、ありがとうございます。
- 通常よりも短い時間となっていますので、私から5分ほど決算の総括をさせていただきます、残りの時間を質疑応答とさせていただきます。
- 1ページをご覧ください。

●会社名略称

DL: 第一生命

DFL: 第一フロンティア生命

NFL: ネオファースト生命

PLC: 米・プロテクティブ社

TAL: 豪・TAL社

1. 【営業業績】国内新契約年換算保険料は減少も、第三分野販売は順調に拡大

- 第一生命は、認知症保険を含む「ジャスト」の販売が好調
- ネオファースト生命は、経営者保険の販売停止により大幅減少も、第三分野販売は増加
- 第一フロンティア生命は、期始想定内の進捗

2. 【連結利益】グループ修正利益は、D L キャピタル益や海外増益が貢献し大幅増加

- 第一生命は、前年同期比での売却損益や金融派生商品損益の改善等により増益
- 市場変動に伴う増益要因除きでも、期始通期予想に対して順調な進捗

3. 【成長戦略】米豪子会社のM&Aが利益に貢献

- プロテクティブによるリバティ・ライフの既契約ブロック買収、TALによるアステロン・ライフ買収効果等もあり、海外利益は増加
- プロテクティブによるグレートウェストの既契約ブロック買収が6/3付で完了

- 今回の決算のポイントを以下の3点にまとめました。
- まず営業業績について、国内3生保の新契約年換算保険料は、経営者保険の販売停止に伴って大きく減少しましたが、認知症保険を含む「ジャスト」をはじめとする第三分野の販売は順調に拡大しました。
- 第二に、連結利益について、グループ修正利益は、第一生命が前年同期比でキャピタル益が増加したことや海外増益などが貢献し、大幅に増加しました。市場変動に伴う増益要因を除きでも、期始予想対比で順調な進捗となっています。
- 最後に、成長戦略ですが、昨年度に実施した米豪子会社のM&Aが利益貢献しています。なお、米国プロテクティブは6月3日に過去最大規模となるグレート・ウェスト社の既契約ブロック買収を完了しており、今後の利益貢献を見込んでいます。
- 次のページをご覧ください。

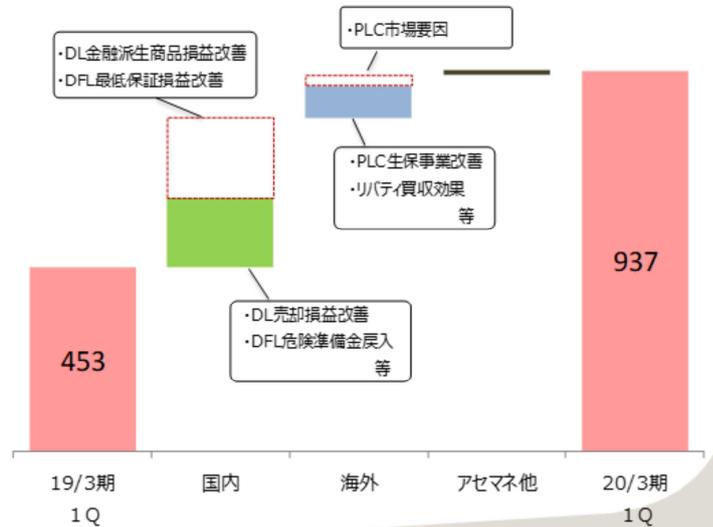
- 国内3生保の新契約年換算保険料は、経営者保険の販売停止等もあり前年同期比減少も、第三分野は好調
- 市場変動に伴う増益要因除きのグループ修正利益は、期始通期予想に対して順調な進捗

国内3生保・新契約年換算保険料

(億円)	19年3月期		20年3月期
	1Q	除く 経保※	1Q
国内生保	969	689	577
第一生命	222	185	208
第一フロンティア生命	492	492	349
ネオファースト生命	255	12	19
うち第三分野商品	144	125	157
第一生命	132	113	138
ネオファースト生命	11	11	18

※19年2月より販売停止としていた4商品

1Q修正利益変動要因



- こちらでは決算のポイントの詳細を示しています。
- 左の表は、国内3生保の新契約年換算保険料の対前年比較になります。全体の新契約年換算保険料は前年同期比で大きく減少しましたが、経営者保険を除くベースの比較では、第一生命やネオファースト生命は、第3分野商品を中心に前年同期比で増加しています。
- 右のグラフは、第1四半期のグループ修正利益の変動要因を表しています。グループ修正利益は937億円と大幅に増加しました。市場変動に伴う増益要因には、第一生命の金融派生商品損益の改善や第一フロンティア生命の最低保証損益の変動などが含まれます。
- グループ修正利益は、こうした要因を除いても、第一生命における有価証券売却損益の改善や海外における買収効果などにより増加し、期始通期予想対比で順調な進捗と考えています。
- 次のページをご覧ください。

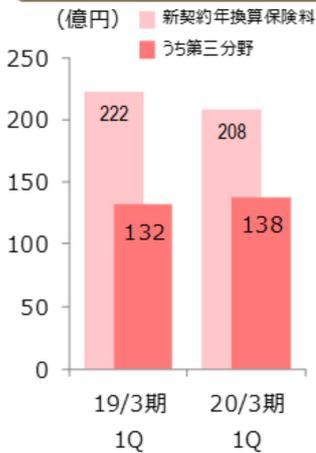
	19/3期 1Q	20/3期 1Q (a)	前年同期比		＜参考＞	
					20/3期(予) ※2019/5/15 発表予想(b)	進捗率 (a/b)
連結経常収益	16,875	18,302	+ 1,426	+ 8%	69,310	26%
第一生命	8,956	9,086	+ 130	+ 1%	34,850	26%
第一フロンティア生命	4,834	4,282	△ 552	△ 11%	16,950	25%
プロテクトイブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	2,130	3,308	+ 1,178	+ 55%	10,370	32%
TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	908	1,397	+ 488	+ 54%	4,890	29%
連結経常利益	813	1,050	+ 236	+ 29%	4,170	25%
第一生命	656	1,059	+ 403	+ 61%	3,140	34%
第一フロンティア生命	54	△ 240	△ 294	--	410	--
プロテクトイブ (百万米ドル)	92	174	+ 82	+ 90%	430	41%
TAL (百万豪ドル)	60	87	+ 26	+ 44%	230	38%
連結純利益 ⁽²⁾	414	517	+ 103	+ 25%	2,260	23%
第一生命	325	596	+ 271	+ 83%	1,510	39%
第一フロンティア生命	22	△ 254	△ 277	--	300	--
プロテクトイブ (百万米ドル)	74	138	+ 64	+ 87%	350	40%
TAL (百万豪ドル)	41	60	+ 18	+ 45%	160	38%
グループ修正利益	453	937	+ 484	+ 107%	2,400程度	39%

- (1) 米プロテクトイブおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています。連結の際には、それぞれ1米ドル=106.24円 (19/3期1Q)、110.99円 (20/3期1Q)、1豪ドル=81.16円 (19/3期1Q)、75.49円 (20/3期1Q) で円換算しています。
- (2) 連結純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

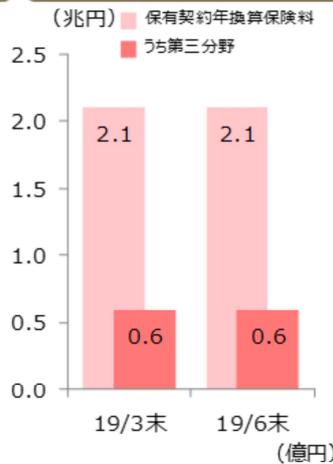
- こちらは連結及び主要子会社の業績概要になります。
- 連結経常収益は、前年同期比1,426億円の増加となりました。米プロテクトイブにおいて、1～3月の株式相場環境が好調だったことなどを背景に、特別勘定資産運用益が増加したことが主な理由です。
- 連結経常利益は、前年同期比236億円の増加となりました。第一生命については、前ページでご説明したとおり、有価証券売却損益の改善や金融派生商品損益が好調だったことが主な理由です。一方、第一フロンティア生命では、市場価格調整(MVA)に係る損益の悪化により減益となりました。
- この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益(連結純利益)は517億円となり、前年同期比103億円、25%の増加となりました。また、グループ修正利益は937億円となり、前年同期比484億円、107%の増加となりました。グループ修正利益にはMVA損益が含まれていないため、連結純利益と比較してグループ修正利益の進捗率は高くなっています。
- 次のページをご覧ください。

- 第三分野の新契約年換算保険料は、認知症保険を含む「ジャスト」の販売が好調に推移し、増加
- 基礎利益は、順ざやと保険関係損益の減少から減益も、純利益はキャピタル損益の改善等により増益

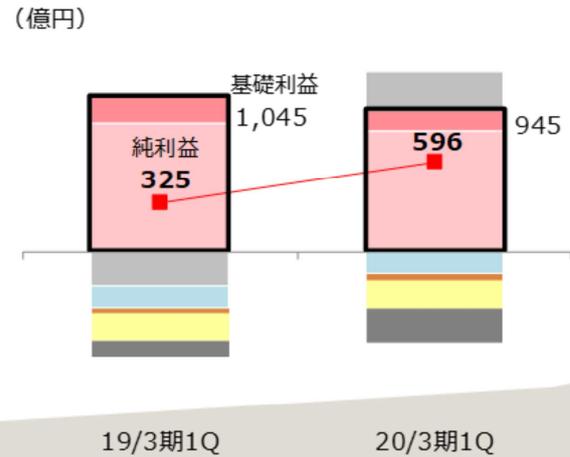
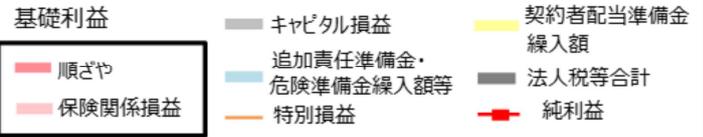
新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



基礎利益・純利益増減分析

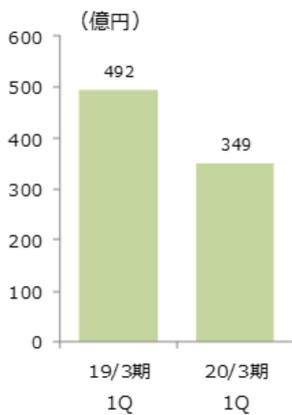


	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
基礎利益	1,045	945	△99
純利益	325	596	+271
修正利益	325	596	+271

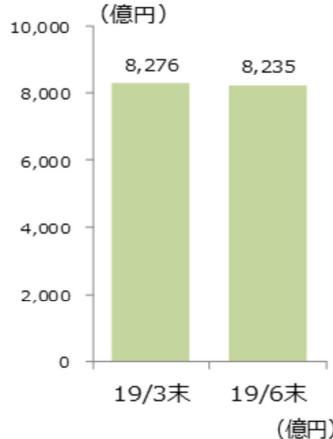
- 第一生命の業績について説明します。
- 第三分野の新契約年換算保険料は、認知症保険を含む「ジャスト」の販売が好調に推移し、増加しました。
- 基礎利益は、円高等による順ざやの減少と、団保料率改定の影響等による保険関係損益の減少から減益となりましたが、純利益はキャピタル損益の改善等により増益しています。
- 次のページをご覧ください。

- 新契約年換算保険料は、昨年度好調であった反動から減少も、期始の想定内での進捗
- 純利益は、金利低下に伴う市場価格調整（MVA）に係る損益の影響により赤字となったが、MVA損益を含まない修正利益は大幅増益

新契約年換算保険料

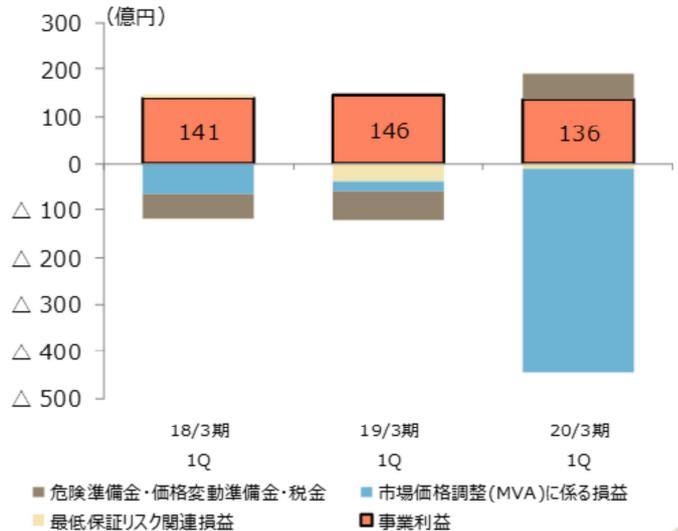


保有契約年換算保険料



	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
事業利益	146	136	△9
純利益	22	△254	△277
修正利益	37	146	+108

純利益を構成する各損益指標

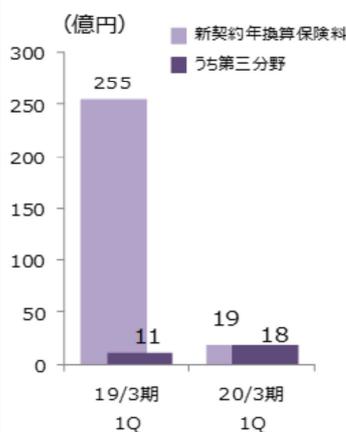


注： 事業利益は、純利益から最低保証リスク関連損益、市場価格調整（MVA）に係る損益、危険準備金の繰入等を除いた基礎的な収益力を表す内部管理指標です。

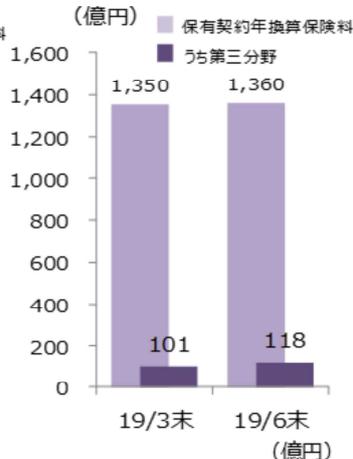
- 第一フロンティア生命の業績について説明します。
- 新契約年換算保険料は、昨年度好調であった反動から減少も、期始の想定内での進捗となっています。
- 純利益は、金利低下に伴う市場価格調整（MVA）に係る損益の影響により赤字となりましたが、MVA損益を含まない修正利益は大幅増益となりました。
- 次のページをご覧ください

- 新契約年換算保険料は、経営者保険「ネオdeきぎょう」の販売停止により大きく減少
- 主力である医療保険を中心とする第三分野の新契約年換算保険料と保有契約年換算保険料は順調に拡大

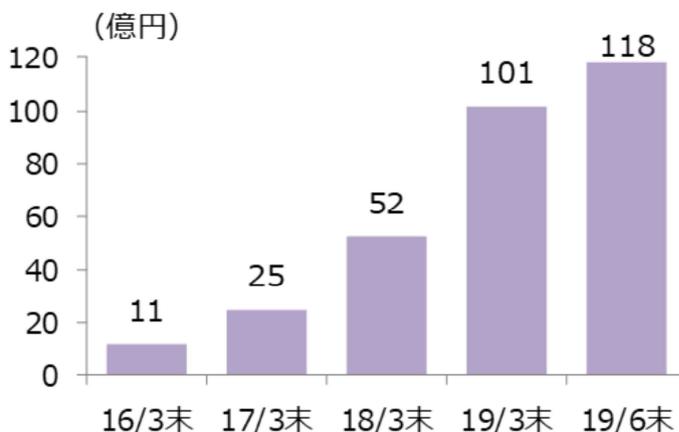
新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



第三分野保有契約年換算保険料

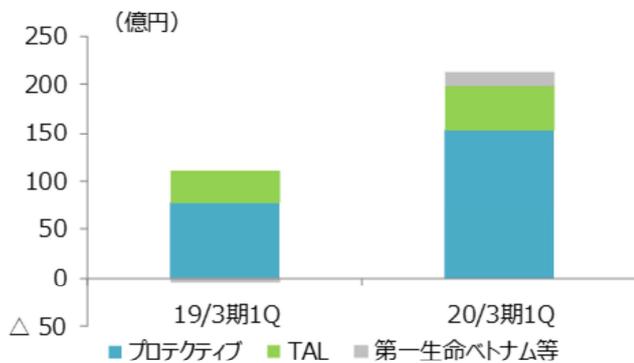


	19/3期1Q	20/3期1Q	増減
保険料等収入	369	289	△79
純利益	△18	△32	△14
修正利益	△18	△32	△14

- ネオファースト生命の業績について説明します。
- 新契約年換算保険料は、経営者保険「ネオdeきぎょう」の販売停止より大きく減少したものの、主力である医療保険を中心とする第三分野の新契約年換算保険料と保有契約年換算保険料は順調に拡大しました。
- 次のページをご覧ください。

- 海外生命保険事業は、プロテクトティブやTALの買収効果や市場変動に伴う要因等から増益
- アセットマネジメント事業は、ジャナス・ヘンダーソンの持分法投資損益が昨年第2四半期から貢献

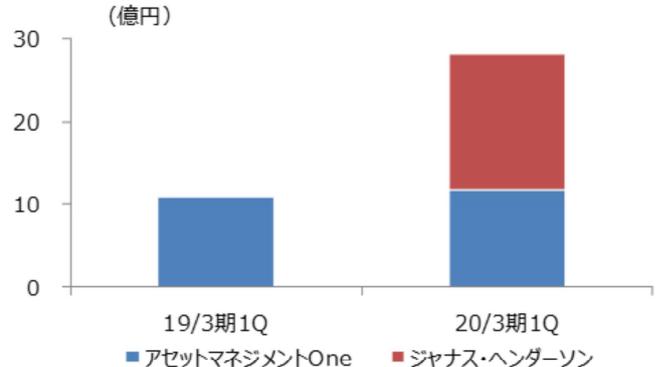
海外生命保険事業純利益



<海外生命保険事業純利益> (億円)

	19/3期1Q	20/3期1Q
プロテクトティブ	78	153
TAL	33	45
第一生命ベトナム等	△4	15
海外生命保険事業	107	214

アセットマネジメント事業純利益



<アセットマネジメント事業純利益> (億円)

	19/3期1Q	20/3期1Q
アセットマネジメントOne	10	11
ジャナス・ヘンダーソン	-	16
アセットマネジメント事業	10	28

- 海外生命保険事業は、プロテクトティブやTALの買収効果や市場変動に伴う要因等から増益となりました。
- アセットマネジメント事業は、ジャナス・ヘンダーソンの持分法投資損益が昨年第2四半期から貢献しています。
- 次のページをご覧ください。

■ リバティ・ライフの買収効果や生保事業の損益改善等が貢献

<生保事業>

- 前年同期比での保険金等支払の減少等により増益

<買収事業>

- 昨年5月に完了したリバティ・ライフの買収効果により増益

<年金事業>

- 良好な金融環境により増益

<ステーブルバリュー事業>

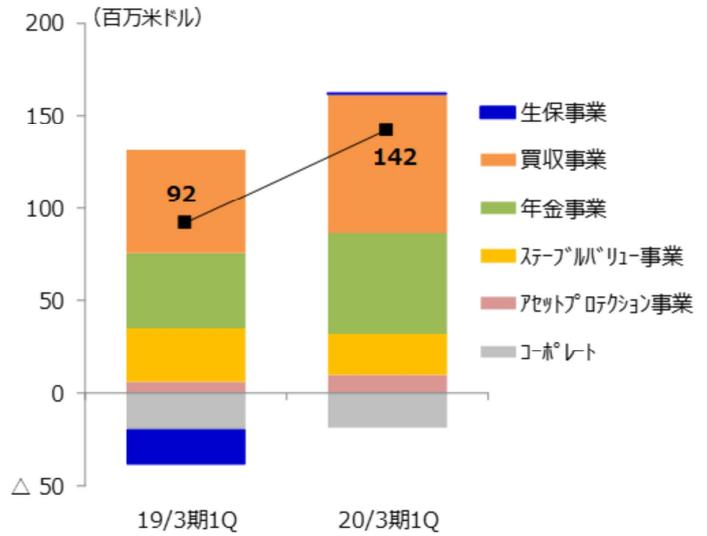
- モーゲージローンからの収入減や金利差の縮小により減益

<アセットプロテクション事業>

- 良好な損害率や投資収益の増加等により増益

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
税引前営業利益 ⁽²⁾ (百万米ドル)	92	142	+49
純利益 (億円)	78	153	+74
修正利益 (億円)	78	153	+74

税引前営業利益



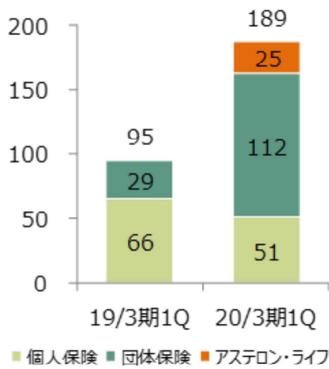
(1) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。
 (2) 税引前営業利益(Pre-tax Adjusted Operating Earnings)とは、当期利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標です。

- プロテクティブの業績について説明します。
- 税引前営業利益は生保事業、買収事業、年金事業、アセットプロテクション事業で前年同期を上回りました。特にリバティ・ライフの買収効果や生保事業の損益改善等が貢献しています。
- 次のページをご覧ください。

- 新契約年換算保険料は、新規団保獲得およびアステロン・ライフの貢献により増加
- 基礎的収益力は、団体保険における保険金支払の増加等により減益

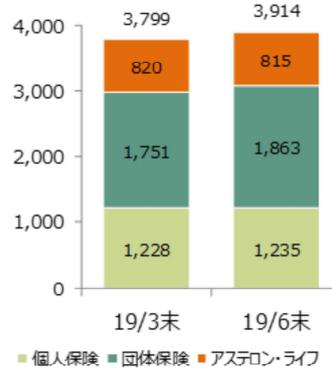
新契約年換算保険料

(百万豪ドル)



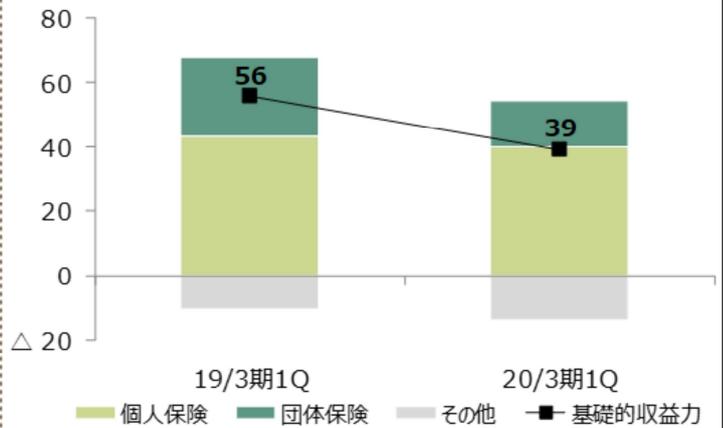
保有契約年換算保険料

(百万豪ドル)



基礎的収益力

(百万豪ドル)



	19/3期1Q	20/3期1Q	増減
基礎的収益力 (百万豪ドル)	56	39	△17
純利益 (億円)	33	45	+11
修正利益 (億円)	35	48	+12

(1) 連結対象の家持株式会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値

- TALの業績について説明します。
- 新契約年換算保険料は、新規団保獲得およびアステロン・ライフの貢献により増加となりました。
- 基礎的収益力は、団体保険における保険金支払の増加等により減益となりました。
- 次に11ページをご覧ください。



業績ガイダンス

■ 海外生保事業の成長により増益基調を維持

(億円)

	19/3期	20/3期(予) ※2019/5/15 発表予想	増減
連結経常収益	71,840	69,310	△ 2,530
第一生命	37,395	34,850	△ 2,545
第一フロンティア生命	20,369	16,950	△ 3,419
プロテクト (百万米ドル)	8,717	10,370	+ 1,652
TAL (百万豪ドル)	3,917	4,890	+ 972
連結経常利益	4,329	4,170	△ 159
第一生命	3,466	3,140	△ 326
第一フロンティア生命	391	410	+ 18
プロテクト (百万米ドル)	383	430	+ 46
TAL (百万豪ドル)	153	230	+ 76
連結純利益⁽¹⁾	2,250	2,260	+ 9
第一生命	1,729	1,510	△ 219
第一フロンティア生命	199	300	+ 100
プロテクト (百万米ドル)	302	350	+ 47
TAL (百万豪ドル)	111	160	+ 48
1株当たり配当金	58円	62円	+4円
グループ修正利益	2,363	2,400程度	+ 36
(参考: 基礎利益)			
第一生命グループ	6,058	5,100程度	△ 958
第一生命	4,791	3,900程度	△ 891

(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

- 20年3月期の業績予想については、変更しておりません。純利益、グループ修正利益ともに進捗率は順調との認識です。
- 次に13ページをご覧ください。



グループEEV

- グループEEVは国内金利の低下、国内株式の含み益の減少の影響で3月末から約2,300億円の減少。

第一生命グループ (億円)

	19/3末	19/6末 概算値	増減
グループEEV	59,365	57,100	△2,300
対象事業 (covered business) のEEV ⁽¹⁾	61,287	57,900	△3,400
修正純資産	71,278	73,600	+2,400
保有契約価値	△ 9,991	△ 15,700	△5,700
対象事業以外の純資産等に係る調整 ⁽²⁾	△ 1,922	△ 800	+1,100

(1) 対象事業 (covered business) とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています。第一生命グループでは、従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社 (第一生命、第一フロンティア生命、ネオファースト生命、プロテクト、TAL、第一生命ベトナムおよびこれらの子会社) を対象事業としました。

(2) 「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、2019年6月末における第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部 (約13,300億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社6社に対する出資に係る調整 (約△14,200億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます。

- 2019年6月末のグループEEVは約5.7兆円となりました。国内金利の低下、国内株式の含み益が減少した影響によります。
- 次のページをご覧ください。

グループ各社のEEV (億円)

	19/3末	19/6末 概算値	増減
第一生命	45,505	42,000	△3,500
修正純資産	60,590	61,400	+ 800
保有契約価値	△ 15,085	△ 19,400	△4,400
第一フロンティア生命	4,168	4,200	△0
修正純資産	4,294	5,200	+ 900
保有契約価値	△ 126	△ 1,000	△900

【参考】現地通貨建

(プロテクトイブ：百万米ドル TAL：百万豪ドル)

	18/12末	19/3末 概算値	増減	18/12末	19/3末 概算値	増減
プロテクトイブ	6,627	6,800	+ 100	5,971	6,100	+ 100
修正純資産	4,241	4,500	+ 200	3,821	4,000	+ 200
保有契約価値	2,386	2,300	△100	2,150	2,100	△100
	19/3末	19/6末 概算値	増減	19/3末	19/6末 概算値	増減
TAL	3,399	3,400	+ 0	4,322	4,500	+ 200
修正純資産	1,759	2,200	+ 400	2,237	2,900	+ 700
保有契約価値	1,640	1,200	△400	2,085	1,600	△500

(注) プロテクトイブの決算日は12月31日です。

- グループ各社のEVをお示ししています。
- 国内生保では、第一生命のEVが持株会社への配当、国内金利の低下、国内株式の含み益の減少の影響を受けて減少しました。海外生保のEV(現地通貨ベース)は、プロテクトイブ、TALともに増加しています。
- 説明は以上になります。

EEV - ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (3) 資産・負債の対応を考慮した再分類

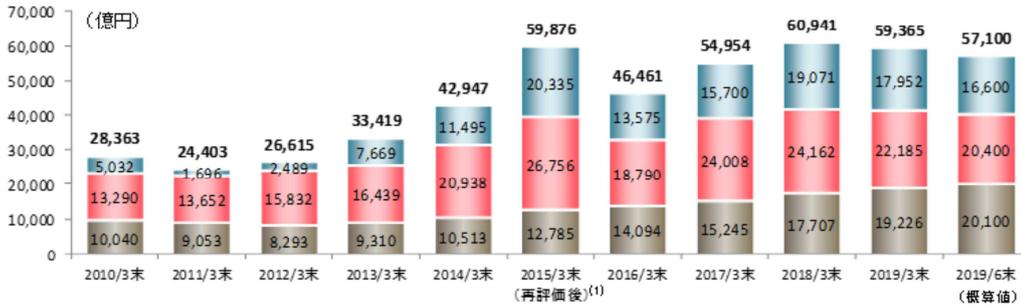
第一生命グループのEEV (億円)

資産・負債の対応を考慮した再分類

	19/3末	19/6末 概算値	増減
グループEEV	59,365	57,100	△2,300
対象事業 (covered business) のEEV	61,287	57,900	△3,400
修正純資産	71,278	73,600	+2,400
保有契約価値	△ 9,991	△ 15,700	△5,700
対象事業以外の純資産等に係る調整	△ 1,922	△ 800	+1,100

	19/3末	19/6末 概算値
グループEEV	59,365	57,100
確定利付資産以外の含み損益等 ⁽²⁾	17,952	16,600
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 ⁽³⁾	22,185	20,400
純資産等+負債中の内部留保 ⁽⁴⁾	19,226	20,100

第一生命グループのEEV推移 【資産・負債の対応を考慮した再分類】



保有契約価値+含み損益等
: 保険契約の保有により生じる将来利益

確定利付資産以外の含み損益等⁽²⁾

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等⁽³⁾

純資産等
+ 負債中の内部留保⁽⁴⁾
: 実現利益の累積額に相当

- (1) 2015/3末のEEVは、終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載しております。
- (2) 第一生命が保有する確定利付資産以外の資産 (株式、外貨建債券 (ヘッジ外債を除く)、不動産等) の含み損益等の額を計上しています。
- (3) 保有契約価値に、第一生命の確定利付資産ならびに第一フロンティア生命およびネオファースト生命の資産の含み損益等を加算・調整した額を計上しています。本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります。
- (4) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上しています。



参考データ

第一生命グループ業績 - 契約動向



Dai-ichi Life Holdings

新契約年換算保険料

保有契約年換算保険料

(億円)

<参考>
第一生命のチャネル別新契約年換算保険料
(億円)

	新契約年換算保険料		前年同期比	保有契約年換算保険料		
	19/3期 1Q	20/3期 1Q		19/3末	19/6末	前期末比
国内 3 社計	969	577	△40.4%	30,924	30,832	△0.3%
第一生命	222	208	△6.4%	21,297	21,236	△0.3%
第三分野	132	138	+4.6%	6,752	6,806	+0.8%
第一フロンティア生命	492	349	△28.9%	8,276	8,235	△0.5%
ネオファースト生命	255	19	△92.3%	1,350	1,360	+0.7%
海外 3 社計	207	275	+32.7% (+35.6%)	8,634	8,662	+0.3% (+1.8%)
プロテクトィブ ⁽¹⁾	89	87	△2.8% (△7.0%)	5,070	5,118	+0.9% (+0.9%)
T A L	77	142	+83.7% (+97.5%)	2,988	2,954	△1.1% (+3.0%)
第一生命ベトナム ⁽¹⁾	40	45	+13.1% (+10.7%)	575	589	+2.4% (+2.4%)
第一生命グループ計	1,177	853	▲27.5% (▲27.0%)	39,558	39,494	▲0.2% (+0.2%)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
第一生命	222	208	△ 14
訪問型代理店	16	4	△ 12
第一フロンティア生命	492	349	△ 142
第一生命の営業職 同、訪問型代理店	89	84	△ 5
2	2	6	+ 3
ネオファースト生命	255	19	△ 235
第一生命の営業職 同、訪問型代理店	-	0	+ 0
238	238	7	△ 231
国内生保事業計	969	577	△ 391

上段は円換算、下段は現地通貨建の変化率
海外 3 社計、グループ計の下段は為替変動の影響を除く伸び率

(1) 米プロテクトィブ、第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。

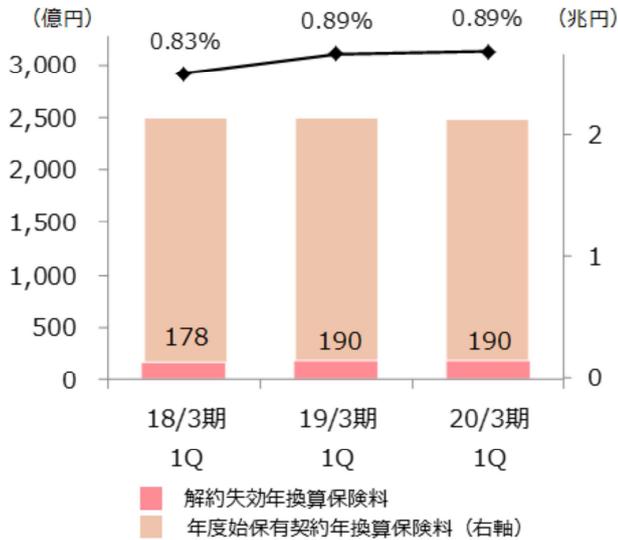
(億円)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
基礎利益	1,045	945	△ 99
うち順ざや	187	136	△ 50
うち保険関係損益	857	808	△ 48
キャピタル損益	△ 230	267	+ 498
うち有価証券売却損益	141	486	+ 344
うち金融派生商品損益	△ 172	71	+ 243
うち為替差損益	△ 191	△ 227	△ 35
臨時損益	△ 157	△ 153	+ 4
うち新規追加責任準備金繰入額	△ 157	△ 152	+ 5
うち危険準備金繰入額	-	-	-
経常利益	656	1,059	+ 403

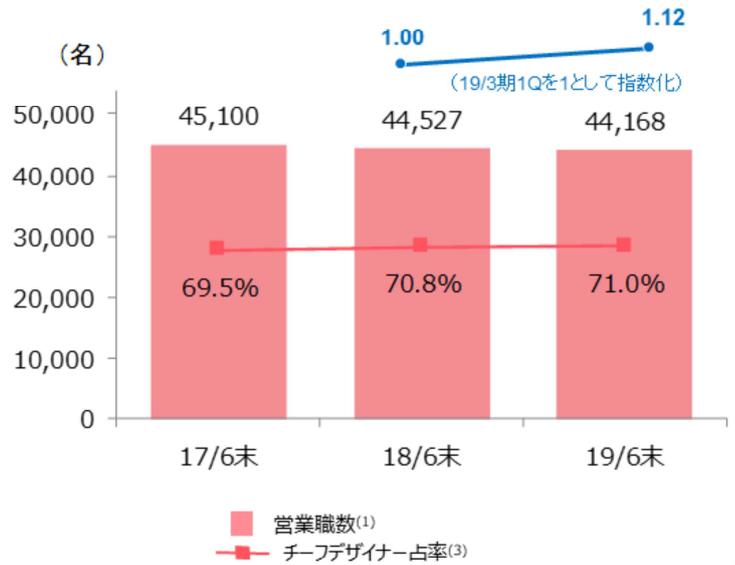
年換算保険料ベース解約失効
(個人保険・個人年金)

営業職数および生産性

解約失効率



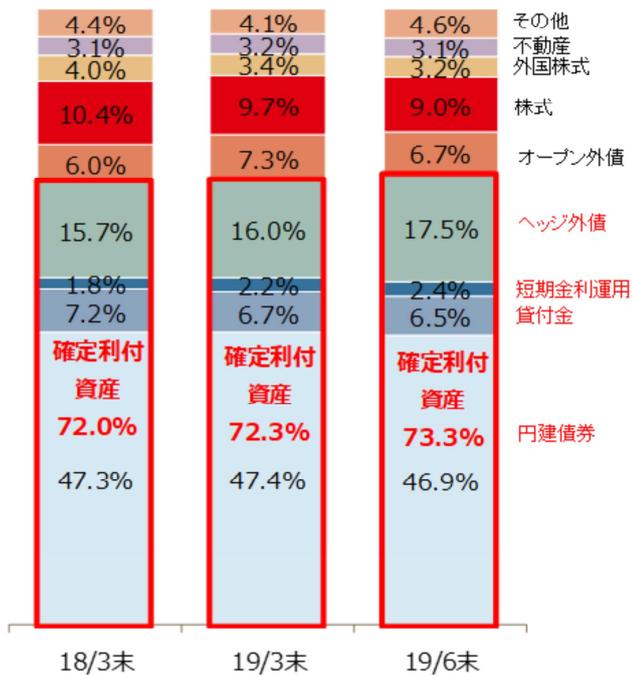
一人あたり営業収益価値 (2)



(1) 営業職については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。
 (2) 各期間における営業収益価値を分子、各期間の営業職数（補助的業務に従事する者を除く）の平均値を分母として計算しています。営業収益価値とは、営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した新契約価値に相当します。
 (3) 所定の成績水準を満たす生涯設計デザイナーにライフプロフェッショナル職を加えた、第一生命の中核たる営業職の占率を指します。

第一生命業績 - 一般勘定資産運用の状況 (1)

資産の構成 (一般勘定) (1)



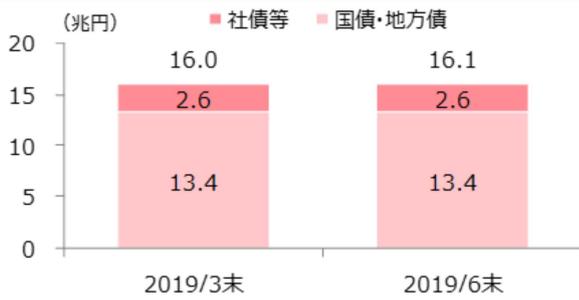
国内株式の簿価 (2)



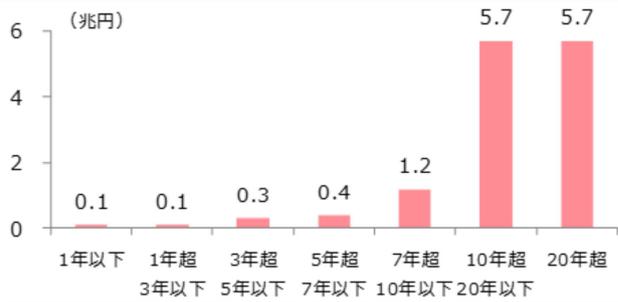
- (1) 貸借対照表価額ベース
- (2) 国内株式のうち時価のあるもの (子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)
- (3) 純投資目的以外の目的で保有する株式 (非上場国内株式、みなし保有株式は除く)

第一生命業績 - 一般勘定資産運用の状況 (2)

円建債券の内訳 (1)

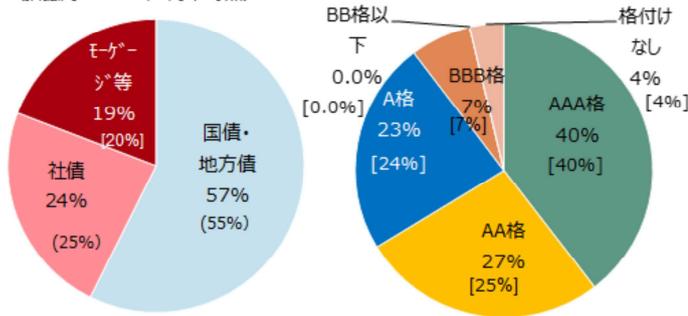


国債の残存期間別残高 (2) (2019年6月末)



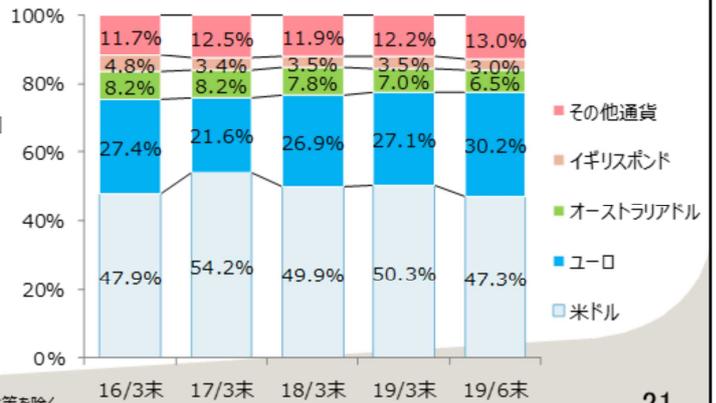
外貨建債券の内訳 (2)(3) (2019年6月末)

(括弧内: 2019年3月末時点)



- (1) 簿価ベース
- (2) 貸借対照表価額ベース
- (3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

外貨建債券の通貨別構成 (2)



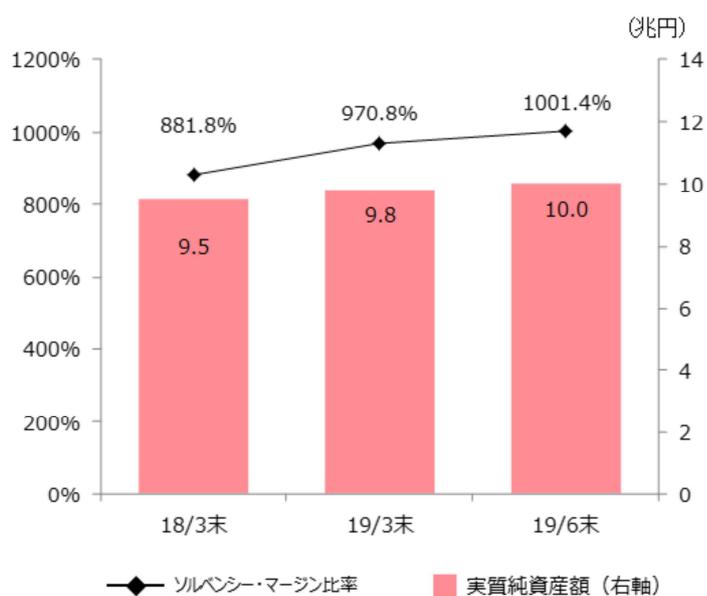


含み損益（一般勘定）

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

(億円)

	19/3末	19/6末	増減
有価証券	60,386	62,907	+2,520
国内債券	34,776	37,241	+2,465
国内株式	17,913	16,322	△1,591
外国債券	6,026	7,763	+1,736
外国株式	1,336	1,259	△76
不動産	2,742	2,803	+61
その他共計	63,339	66,095	+2,756



<参考> 第一生命ホールディングスの
連結ソルベンシー・マージン比率：
2019年6月末 907.6%

	感応度 (1)	含み損益ゼロ水準 (2)
国内株式	<p>日経平均株価 1,000円の変動で 1,500億円の増減 (2019年3月末：1,500億円)</p>	<p>日経平均株価 ¥10,100 (2019年3月末：¥9,900)</p>
国内債券	<p>10年国債利回り 10bpの変動で 2,700億円の増減※ (2019年3月末：2,700億円) ※其他有価証券区分：300億円の増減 (2019年3月末：300億円)</p>	<p>10年国債利回り 1.2%※ (2019年3月末：1.2%) ※其他有価証券区分：1.4% (2019年3月末：1.4%)</p>
外国証券	<p>ドル/円 1円の変動で 280億円の増減 (2019年3月末：290億円)</p>	<p>ドル/円 \$1 = ¥107 (2019年3月末：¥108)</p>

- (1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度を記載しています。
 (2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準を記載しています。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準を記載しています。

業績ハイライト (1)

(百万米ドル)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	前年比	
生保事業	△ 17.8	1.2	+ 19.0	--
買収事業	55.5	74.9	+ 19.3	+ 34.9%
年金事業	40.5	54.2	+ 13.6	+ 33.8%
ステップ・リユ-事業	29.0	22.2	△ 6.8	△ 23.5%
アセット・マネジメント事業	6.2	9.7	+ 3.5	+ 56.7%
為替レート	△ 20.6	△ 19.6	+ 1.0	+ 4.9%
税引前営業利益 (2)	92.8	142.6	+ 49.8	+ 53.7%
キャピタル損益 (運用収支)	△ 100.4	130.8	+ 231.2	--
キャピタル損益 (金融派生商品損益)	99.3	△ 98.5	△ 197.9	--
法人税等	17.6	36.6	+ 18.9	+ 107.1%
当期利益	74.1	138.2	+ 64.1	+ 86.6%

<参考>

(円)

	18/3末	19/3末
為替レート (米ドル)	106.24	110.99

(1) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。

(2) 税引前営業利益(Pre-tax Adjusted Operating Earnings)とは、当期利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標です。

新契約年換算保険料

(百万豪ドル)

		18/3期 1Q	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
個人保険	新契約	36	35	18	△ 16
	既契約増減	29	31	32	+1
	小計	65	66	51	△ 15
団体保険	新契約	160	21	67	+46
	既契約増減 ^(※)	△12	7	44	+36
	小計	147	29	112	+83
Asteron Life	新契約			5	+5
	既契約増減 ^(※)			20	+20
	小計			25	+25
合計		212	95	189	+93

※既契約増減は契約更新や料率改訂等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

純利益と基礎的収益力の差異

(百万豪ドル)

	19/3期1Q	20/3期1Q	前年比
純利益(A) ⁽²⁾	41	60	+45%
修正額(B)	15	△ 20	
うち負債割引率の変化	5	20	
うち償却負担	4	△ 15	
うち優先株配当	2	2	
その他	2	△ 27	
基礎的収益力=(A)+(B) (Underlying profit)	56	39	△29%

<参考>

	18/6末	19/6末
為替レート(豪ドル)	81.16円	75.49円

- (1) 連結対象の豪持株会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値
 (2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています。



連結損益計算書

(億円)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
経常収益	16,875	18,302	+1,426
保険料等収入	12,458	12,462	+3
資産運用収益	3,777	5,299	+1,521
うち利息・配当金等収入	2,797	3,080	+283
うち有価証券売却益	640	634	△5
うち金融派生商品収益	-	-	-
うち為替差益	-	-	-
うち特別勘定資産運用益	264	319	+54
その他経常収益	638	540	△98
経常費用	16,061	17,251	+1,189
うち保険金等支払金	8,821	9,880	+1,059
うち責任準備金等繰入額	3,547	2,414	△1,133
うち資産運用費用	1,163	2,508	+1,344
うち有価証券売却損	488	142	△346
うち有価証券評価損	13	59	+46
うち金融派生商品費用	144	81	△63
うち為替差損	15	1,944	+1,929
うち特別勘定資産運用損	-	-	-
うち事業費	1,656	1,642	△13
経常利益	813	1,050	+236
特別利益	18	3	△15
特別損失	66	59	△6
契約者配当準備金繰入額	187	189	+1
税金等調整前四半期純利益	578	804	+226
法人税等合計	164	287	+122
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	414	517	+103

連結貸借対照表

(億円)

	19/3末	19/6末	増減
資産の部合計	559,412	570,823	+11,410
うち現預金・コール	12,556	13,903	+1,347
うち買入金銭債権	1,991	1,998	+6
うち有価証券	470,650	479,655	+9,005
うち貸付金	33,532	33,162	△370
うち有形固定資産	11,452	11,558	+105
うち繰延税金資産	171	142	△28
負債の部合計	522,276	532,246	+9,969
うち保険契約準備金	482,794	484,685	+1,891
うち責任準備金	473,257	475,349	+2,091
うち社債	10,622	10,565	△57
うちその他負債	14,209	23,154	+8,945
うち退職給付に係る負債	4,223	4,229	+6
うち価格変動準備金	2,182	2,239	+56
うち繰延税金負債	3,110	3,528	+417
純資産の部合計	37,135	38,576	+1,441
うち株主資本合計	17,088	16,804	△283
うちその他の包括利益累計額合計	20,036	21,761	+1,725
うちその他の有価証券評価差額金	21,015	22,700	+1,684
うち土地再評価差額金	△134	△130	+4

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含みます。これらについては益又は損が発生するものの、業績に大きな影響を与えるものではありません。
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

損益計算書

(億円)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
経常収益	8,956	9,086	+130
保険料等収入	5,640	5,819	+179
資産運用収益	2,755	2,756	+1
うち利息・配当金等収入	1,903	1,861	△42
うち有価証券売却益	626	621	△5
うち金融派生商品収益	-	71	+71
うち特別勘定資産運用益	160	175	+15
その他経常収益	561	510	△50
経常費用	8,299	8,026	△273
うち保険金等支払金	5,485	5,493	+7
うち責任準備金等繰入額	92	279	+187
うち資産運用費用	1,033	620	△413
うち有価証券売却損	485	134	△350
うち有価証券評価損	6	55	+49
うち金融派生商品費用	172	-	△172
うち為替差損	191	227	+35
うち特別勘定資産運用損	-	-	-
うち事業費	942	937	△5
経常利益	656	1,059	+403
特別利益	18	3	△15
特別損失	54	45	△8
契約者配当準備金繰入額	187	189	+1
税引前四半期純利益	432	827	+394
法人税等合計	107	231	+123
四半期純利益	325	596	+271

貸借対照表

(億円)

	19/3末	19/6末	増減
資産の部合計	359,471	366,308	+6,837
うち現預金・コール	7,970	8,595	+625
うち買入金銭債権	1,991	1,998	+6
うち有価証券	307,555	313,054	+5,499
うち貸付金	23,482	23,143	△338
うち有形固定資産	11,228	11,252	+23
うち繰延税金資産	-	-	-
負債の部合計	330,618	338,387	+7,768
うち保険契約準備金	308,826	308,862	+36
うち責任準備金	303,537	303,797	+259
うち危険準備金	5,984	5,984	-
うち社債	4,762	4,762	-
うちその他負債	6,394	15,247	+8,852
うち退職給付引当金	4,006	4,011	+5
うち価格変動準備金	1,984	2,027	+42
うち繰延税金負債	2,011	2,115	+104
純資産の部合計	28,852	27,921	△931
うち株主資本合計	6,841	5,561	△1,279
うち評価・換算差額等合計	22,011	22,359	+348
うちその他有価証券評価差額金	22,111	22,328	+217
うち土地再評価差額金	△134	△130	+4



損益計算書

(億円)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
経常収益	4,834	4,282	△ 552
うち保険料等収入	4,209	3,679	△ 529
うち資産運用収益	624	602	△ 22
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益	-	-	-
うち為替差益	174	-	△ 174
経常費用	4,780	4,522	△ 257
うち保険金等支払金	1,451	2,085	+ 633
うち責任準備金等繰入額	3,035	492	△ 2,543
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額	△ 1	△ 21	△ 19
うち危険準備金繰入額	32	△ 69	△ 102
うち資産運用費用	88	1,748	+ 1,660
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失	71	7	△ 63
うち為替差損	-	1,716	+ 1,716
うち事業費	178	170	△ 7
経常利益（△は損失）	54	△ 240	△ 294
特別利益	-	-	-
特別損失	11	13	+ 2
法人税等合計	20	0	△ 20
純利益（△は損失）	22	△ 254	△ 277

【参考】

	22	△ 254	△ 277
純利益（△は損失）			
最低保証リスク関連損益 ⁽¹⁾	△ 38	△ 10	+ 28
市場価格調整（MVA）による損益 ⁽²⁾	△ 20	△ 436	△ 415
事業利益	146	136	△ 9
危険準備金繰入、価格変動準備金繰入、税金	△ 64	55	+ 119

貸借対照表

(億円)

	19/3末	19/6末	増減
資産の部合計	87,554	88,109	+ 555
うち現預金・コール	2,099	1,583	△ 516
うち有価証券	78,580	79,496	+ 916
負債の部合計	85,607	86,239	+ 632
うち保険契約準備金	82,414	82,907	+ 492
うち責任準備金	82,217	82,684	+ 467
うち危険準備金	1,314	1,245	△ 69
純資産の部合計	1,947	1,869	△ 77
うち株主資本合計	1,500	1,246	△ 254
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△ 349	△ 603	△ 254

- 最低保証リスク関連損益には、最低保証リスクに係る責任準備金繰入額及び同ヘッジ損益に加え、変額商品の危険保険料や最低保証に係る支払、再保険収支等が含まれます（19/3期1Q累計：31億円、20/3期1Q累計：△23億円）。
- 市場価格調整（MVA）に係る責任準備金繰入/戻入のうち、資産運用損益勘定で相殺されて、経常利益に影響を及ぼさない部分は除いています。

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含みます。これらについては益又は損が発生するものの、業績に大きな影響を与えるものではありません。
 （特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用）

損益計算書(1)(2)

(百万米ドル)

	19/3期1Q	20/3期1Q	増減
経常収益	2,130	3,308	+1,178
保険料等収入	1,381	1,454	+73
資産運用収益	614	1,729	+1,115
その他経常収益	134	124	△10
経常費用	2,038	3,134	+1,095
保険金等支払金	1,311	1,388	+76
責任準備金等繰入額	150	1,288	+1,138
資産運用費用	292	186	△106
事業費	211	226	+15
その他経常費用	71	43	△28
経常利益	92	174	+82
特別利益	-	0	+0
特別損失	0	0	△0
法人税等合計	17	36	+18
純利益	74	138	+64

貸借対照表(1)(2)

(百万米ドル)

	18/12末	19/3末	増減
資産の部合計	89,928	92,448	+2,519
うち現預金	251	377	+125
うち有価証券	69,105	71,579	+2,473
うち貸付金	9,426	9,384	△41
うち有形固定資産	191	213	+21
うち無形固定資産	3,117	3,050	△66
うちのれん	825	825	-
うちその他の無形固定資産	2,259	2,193	△66
うち再保険貸	188	189	+1
負債の部合計	84,161	85,451	+1,290
うち保険契約準備金	75,919	77,015	+1,096
うち再保険借	279	284	+5
うち社債	4,338	4,293	△45
うちその他負債	2,702	2,708	+5
純資産の部合計	5,767	6,997	+1,229
株主資本合計	7,193	7,280	+87
その他の包括利益累計額合計	△1,425	△283	+1,141

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。
 (2) 米プロテクティブの決算日は12月31日です。



損益計算書 (1)(2)

(百万豪ドル)

	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
経常収益	908	1,397	+488
保険料等収入	835	1,235	+399
資産運用収益	28	132	+103
その他経常収益	44	29	△14
経常費用	848	1,309	+461
保険金等支払金	579	913	+334
責任準備金等繰入額	63	93	+29
資産運用費用	9	17	+7
事業費	168	243	+74
その他経常費用	26	41	+15
経常利益	60	87	+26
特別損益	△0	-	+0
法人税等合計	18	26	+8
純利益	41	60	+18
基礎的収益力 (Underlying profit)	56	39	△17

貸借対照表 (1)(2)

(百万豪ドル)

	19/3末	19/6末	増減
資産の部合計	11,341	11,579	+237
現預金	933	984	+50
有価証券	6,543	6,615	+72
有形固定資産	0	74	+73
無形固定資産	1,122	1,115	△6
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	335	329	△6
再保険貸	285	270	△14
その他資産	2,242	2,333	+91
繰延税金資産	213	184	△29
負債の部合計	8,354	8,567	+213
保険契約準備金	6,736	6,901	+164
再保険借	363	356	△6
社債	246	248	+1
その他負債	1,008	1,061	+53
繰延税金負債	-	-	-
純資産の部合計	2,986	3,011	+24
株主資本合計	2,986	3,011	+24
資本金	2,130	2,130	-
利益剰余金	855	880	+24

(1) 連結対象の豪持株会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております (基礎的収益力を除く)

主要企業別損益計算書（要約）



Dai-ichi Life
Holdings

(億円)

	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			プロテクト			TAL			連結		
	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減	18/12期 1Q	19/12期 1Q	増減	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減	19/3期 1Q	20/3期 1Q	増減
経常収益	8,956	9,086	+130	4,834	4,282	△552	369	289	△79	2,263	3,672	+1,409	737	1,054	+317	16,875	18,302	+1,426
保険料等収入	5,640	5,819	+179	4,209	3,679	△529	369	289	△79	1,467	1,614	+146	678	932	+254	12,458	12,462	+3
資産運用収益	2,755	2,756	+1	624	602	△22	0	0	+0	652	1,920	+1,267	23	99	+76	3,777	5,299	+1,521
うち利息・配当金等収入	1,903	1,861	△42	330	428	+98	0	0	+0	561	769	+208	2	15	+13	2,797	3,080	+283
うち有価証券売却益	626	621	△5	8	4	△3	-	-	-	4	8	+3	-	-	-	640	634	△5
うち金融派生商品収益	-	71	+71	-	-	-	-	-	-	82	-	△82	-	-	-	-	-	-
うち為替差益	-	-	-	174	-	△174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち特別勘定資産運用益	160	175	+15	104	144	+39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	264	319	+54
その他経常収益	561	510	△50	0	0	△0	0	0	+0	142	198	△4	35	22	△13	638	540	△98
経常費用	8,299	8,026	△273	4,790	4,522	△257	387	322	△64	2,165	3,478	+1,313	688	988	+300	16,061	17,251	+1,189
うち保険金等支払金	5,485	5,493	+7	1,451	2,085	+633	7	54	+46	1,393	1,541	+147	469	689	+219	8,821	9,890	+1,059
うち責任準備金等繰入額	92	279	+187	3,035	492	△2,543	238	204	△34	159	1,430	+1,270	51	70	+18	3,547	2,414	△1,133
うち資産運用費用	1,033	620	△413	88	1,748	+1,660	0	0	+0	311	207	△103	7	13	+5	1,163	2,508	+1,344
うち有価証券売却損	485	134	△350	0	4	+3	-	-	-	1	3	+1	-	-	-	488	142	△346
うち有価証券評価損	6	55	+49	-	-	-	-	-	-	3	3	△0	-	-	-	13	59	+46
うち金融派生商品費用	172	-	△172	55	20	△35	-	-	-	-	132	+132	-	-	-	144	81	△63
うち為替差損	191	227	+35	-	1,716	+1,716	-	-	-	0	0	△0	0	0	+0	15	1,944	+1,929
うち特別勘定資産運用損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち事業費	942	937	△5	178	170	△7	139	62	△77	224	251	+27	136	183	+46	1,656	1,642	△13
経常利益	656	1,059	+403	54	△240	△294	△17	△32	△14	97	194	+96	48	65	+16	813	1,050	+236
特別利益	18	3	△15	-	-	-	-	-	-	-	0	+0	-	-	-	18	3	△15
特別損失	54	45	△8	11	13	+2	0	0	△0	0	0	△0	0	-	△0	66	59	△6
契約者配当準備金繰入額	187	189	+1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	187	189	+1
税金等調整前当期純利益	432	827	+394	43	△254	△297	△18	△32	△14	97	194	+96	48	65	+16	578	804	+226
法人税等合計	107	231	+123	20	0	△20	0	0	+0	18	40	+21	15	20	+5	164	287	+122
少数株主損益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期純利益	325	596	+271	22	△254	△277	△18	△32	△14	78	153	+74	33	45	+11	414	517	+103

主要企業別貸借対照表 (要約)



Dai-ichi Life
Holdings

(億円)

	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			プロテクトタイプ			TAL			連結		
	19/3末	19/6末	増減	19/3末	19/6末	増減	19/3末	19/6末	増減	18/12末	19/3末	増減	19/3末	19/6末	増減	19/3末	19/6末	増減
資産の部合計	359,471	366,308	+6,837	87,554	88,109	+555	1,574	1,710	+136	99,820	102,608	+2,787	8,918	8,741	△177	559,412	570,823	+11,410
うち現預金・コール	7,970	8,595	+625	2,099	1,583	△516	861	999	+137	279	418	+139	733	743	+9	12,556	13,903	+1,347
うち買入金銭債権	1,991	1,998	+6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,991	1,998	+6
うち有価証券	307,555	313,054	+5,499	78,580	79,496	+916	152	171	+19	76,707	79,446	+2,738	5,145	4,994	△151	470,650	479,655	+9,005
うち貸付金	23,482	23,143	△338	-	-	-	0	0	+0	10,463	10,416	△47	14	13	△0	33,532	33,162	△370
うち有形固定資産	11,228	11,252	+23	3	4	+0	2	2	△0	212	236	+23	0	56	+55	11,452	11,558	+105
うち無形固定資産	1,069	1,091	+21	76	80	+3	3	6	+2	3,460	3,385	△74	882	842	△40	4,448	4,363	△84
負債の部合計	330,618	338,387	+7,768	85,607	86,239	+632	1,377	1,546	+168	93,418	94,842	+1,423	6,381	6,286	△94	522,276	532,246	+9,969
うち保険契約準備金	308,826	308,862	+36	82,414	82,907	+492	1,308	1,512	+204	84,270	85,479	+1,209	5,297	5,209	△87	482,794	484,685	+1,891
うち責任準備金	303,537	303,797	+259	82,217	82,684	+467	1,303	1,507	+203	83,491	84,750	+1,259	2,050	1,921	△129	473,257	475,349	+2,091
うち社債	4,762	4,762	-	-	-	-	-	-	-	4,815	4,765	△50	194	187	△6	10,622	10,565	△57
うちその他負債	6,394	15,247	+8,852	902	967	+65	67	32	△35	3,000	3,005	+5	604	620	+16	14,209	23,154	+8,945
うち退職給付に係る負債	4,006	4,011	+5	-	-	-	-	-	-	90	89	△1	-	-	-	4,223	4,229	+6
うち価格変動準備金	1,984	2,027	+42	198	211	+13	0	0	+0	-	-	-	-	-	-	2,182	2,239	+56
うち繰延税金負債	2,011	2,115	+104	173	242	+69	0	0	△0	931	1,186	+255	-	-	-	3,110	3,528	+417
純資産の部合計	28,852	27,921	△931	1,947	1,869	△77	196	163	△32	6,402	7,766	+1,363	2,537	2,454	△83	37,135	38,576	+1,441
うち株主資本合計	6,841	5,561	△1,279	1,500	1,246	△254	195	163	△32	8,457	8,554	+97	2,804	2,823	+18	17,088	16,804	△283
うちその他の包括利益累計額合計	22,011	22,359	+348	446	623	+177	0	0	△0	△2,055	△788	+1,266	△267	△368	△101	20,036	21,761	+1,725
うちその他の有価証券評価差額金	22,111	22,328	+217	446	623	+177	0	0	△0	△1,565	△296	+1,269	-	-	-	21,015	22,700	+1,684
うち土地再評価差額金	△134	△130	+4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△134	△130	+4

第一生命グループ-連結ソルベンシー・マージン比率

(億円)

	19/3末	19/6末	増減
ソルベンシー・マージン総額(A)	73,344	76,396	+3,051
資本金等 ⁽¹⁾	13,147	13,610	+463
価格変動準備金	2,182	2,239	+56
危険準備金	7,309	7,241	△68
一般貸倒引当金	1	1	+0
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	26,393	28,374	+1,980
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	1,998	2,050	+51
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△151	△153	△2
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,345	23,247	△98
負債性資本調達手段等	8,442	8,442	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,287	△6,921	+365
控除項目	△2,650	△2,583	+66
その他	613	848	+235
リスクの合計額(B) $\sqrt{(\sqrt{R_1^2+R_5^2+R_8+R_9})^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$	16,864	16,833	△31
保険リスク相当額 R ₁	1,232	1,243	+11
一般保険リスク相当額 R ₅	59	51	△8
巨大災害リスク相当額 R ₈	15	15	△0
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₉	1,944	1,937	△6
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	-	-	-
予定利率リスク相当額 R ₂	2,618	2,615	△3
最低保証リスク相当額 R ₇ ⁽²⁾	728	696	△31
資産運用リスク相当額 R ₃	12,803	12,807	+3
経営管理リスク相当額 R ₄	388	387	△0
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	869.7%	907.6%	+37.9%

- (1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いています。
 (2) 標準的方法を用いて算出しています。



本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット IRグループ
電話:050-3780-6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。